

県立図書館通信

5月号
H29.5.1 発行



図書館では、みなさんが多くの本と出会えるようお手伝いしていきます。どんな本を読もうか迷っている、探している本が見つからない…そんなときはぜひ図書館職員までおたずねください！

佐賀県立図書館の本の中から、高校生におすすめの本を紹介します。

新しく入った本



**「101人が選ぶ
「とっておきの言葉」**
河出書房新社/編
河出書房新社/発行
資料コード 120679725

俳優、小説家、スポーツ選手など101人が選んだ「とっておきの言葉」とその理由を紹介します。悩んでいるときや、迷っているとき、自分を励ましてくれる一言に出会えるかもしれません。



「キャスターという仕事」
国谷 裕子/著
岩波書店/発行
資料コード 115729691

日本のジャーナリズムに新しい風を吹き込んだテレビ番組、「クローズアップ現代」のキャスターを23年間勤めた著者。物事を分かりやすく伝えるだけでなく、一見「分かりやすい」ことの裏側にある難しさや課題も視聴者に伝えたいと、果敢に仕事に取り組んだ挑戦の日々を記録しています。



**「本を守ろうとする
猫の話」**
夏川 草介/著
小学館/発行
資料コード 115735235

高校生の林太郎は、祖父の営んでいた古書店で言葉をしゃべる猫に出会います。猫から本を助けるために力を貸してほしいと頼まれた林太郎は、戸惑いながらも迷宮の世界へと旅立ちます。「神様のカルテ」の著者が送る長編ファンタジー。



**「少年少女に
希望を届ける詩集」**
曾我 貢誠、佐相 憲一、
鈴木 比佐雄/編
コールサク社/発行
資料コード 115730517

悩み多き少年少女に、生きていることはすばらしいと感じてもらいたい、そんな思いで作られた詩集です。200人が思いを込めて書いた詩やエッセイからは、若い世代への深い愛情が伝わってきます。

読んでみよう

夏目漱石

2017年、夏目漱石は生誕150年を迎えました。時が経っても愛され続ける名作の数々は、一度は読んでみたいものばかりです。この機会に手にとってみませんか？



「坊ちゃん」
夏目 漱石/著、岩波書店/発行、資料コード 115208860

四国の中学校に教師として赴任した江戸っ子の坊ちゃん。無鉄砲でやたらと喧嘩早い彼が、教師の赤シャツや狸の一党を相手に繰り広げる痛快な物語。



「こころ」
夏目 漱石/著、ポプラ社/発行、資料コード 120041942

友人を裏切り自殺に追いやってしまった主人公。人の心の奥深くにある罪の意識や利己心を鋭く写し出しています。繊細な心理描写に引きつけられる一冊です。



「文鳥・夢十夜」
夏目 漱石/著、新潮社/発行、資料コード 115551210

人に勧められて文鳥を飼いだした漱石ですが、次第に世話が億劫になってしまい…孤独な気持ちにじむ『文鳥』ほか6編を収録した短編集です。

お知らせ

県立図書館の本を学校で借りることができます

県立図書館に所蔵している本を読みたいけど、忙しかったり、遠くて借りに行けないというみなさん、学校まで本をお送りします。

学校図書館にてお申し込みください。送料は県立図書館が負担します。

普段の読書や調べ学習にぜひ活用してください！



■編集■ 佐賀県立図書館 企画課 図書館ネットワーク担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞ <http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/>

問い合わせはこちらまで